

合同自主トレで学んだ「楽しむ」実践



最終18番。佐久間との沈めると、阿部は力強く激闘に終わりを告げる。この3日間のウイニングパットを
ソフトバンク・甲斐との自主トレの様子(阿部公式インスタグラムから)

ミレニアム世代(2000年度生まれ)の阿部未悠(23)ミネベアミツミが8バーディー、1ボギーで65をマークし、通算15アンダーでツアー初優勝を飾った。ともに首位タイからスタートし、同じく初優勝を目指した佐久間朱和(21)大東建託に1打差で競り勝った。

女子ゴルフツアー富士フィルム・スタジオリス女子
埼玉県 石坂GC(6565m²、パー72) 優勝賞金1800万円 観衆49633人
▲最終日・7日▼

阿部未悠 初優勝



父・敏春さん、母・早苗さんに挟まれ笑顔

14番から4連続バーディー
佐久間に先行許すも逆転

ミレニアム世代23歳
悲願達成に涙



富士フィルム・スタジオリス女子最終成績

順位	氏名	台	第1R	第2R	最終R	賞金(万円)	P順位
1	阿部未悠	201	69	67	65	1800.0	24
2	佐久間朱和	202	67	68	66	900.0	25
3	尾崎将司	203	71	66	67	650.0	26
4	山田有紀	204	69	68	67	650.0	27
5	山下美紗	205	70	69	68	500.0	28
6	吉本ひかる	206	69	70	69	356.6	29
7	木村彩	207	71	67	72	356.6	30
8	藤田さき	208	71	68	72	356.6	31
9	藤田通	209	69	72	69	214.0	32
10	藤田通	210	70	70	70	214.0	33
11	藤田通	211	70	70	70	214.0	34
12	藤田通	212	67	68	74	214.0	35
13	藤田通	213	71	69	70	187.0	36
14	藤田通	214	70	71	70	187.0	37
15	藤田通	215	72	69	70	187.0	38
16	藤田通	216	70	69	70	187.0	39
17	藤田通	217	72	69	70	187.0	40
18	藤田通	218	71	69	70	187.0	41
19	藤田通	219	71	69	70	187.0	42
20	藤田通	220	71	69	70	187.0	43
21	藤田通	221	71	69	70	187.0	44
22	藤田通	222	71	69	70	187.0	45

が最優先だった。自信して合宿に参加。そこができた。「スコアを昨年から練習してきたアプローチで寄せて勝ちきった。」
ゴルフを楽しむ。きっかけはオフにプロ野球ソフトバンクの甲斐拓也捕手と一緒に自主トレを行ったことだった。元々ファアンで、共通の知人を介して。

初優勝を果たし祝福される阿部(顔写真も) (撮影・会津 智海)

クルールの2歳上の小祝さくらが大会で活躍する姿に刺激を受け、将来プロになると誓った。冬でも芝の上でラウンドしたいと訴え、中学からは母・早苗さん(50)と福岡へ引っ越した。父・敏春さん(54)は北海道に残り、一人娘を応援してきた。「育ててくれて、本当にありがとうと言いたい」。同世代では古江彩佳、西村優菜、吉田優利らに続く勝利。「元々今年の目標が複数回優勝だった。いつも上位にいる選手になりたい」。早くも2勝目を目を向けた。(内藤 博也)

阿部未悠のパット数

ホール	ヤード	パット	未悠
1	480	4	1
2	385	5	2
3	355	4	1
4	385	4	1
5	170	4	1
6	350	4	1
7	400	4	1
8	3195	36	15
9	380	4	1
10	375	4	1
11	540	4	1
12	150	4	1
13	405	4	1
14	185	3	1
15	530	4	1
16	390	3	1
17	3340	36	11
18	3340	36	11
19	3340	36	11
20	3340	36	11
21	3340	36	11
22	3340	36	11
計	6535	72	65

イーグル発進も佐久間陥落2位
○...1番でイーグル発進した佐久間は初日

には既に目に涙。それでも「最後は未悠ちゃんを笑顔で称えたいと思った。できたか分からないけど」とプロ同期の勝者ヘリスベクトは忘れなかった。「良いゴルフができた。それでも勝てなかったのは自分の実力不足」と現実を受け止め、師匠の尾崎将司には「次こそ勝ちますと自分から報告する」と話した。

から守った首位の座を17番、大会53ホール目で明け渡し、初優勝を逃した。2位が決まった後のパットを打つ際